



2022年7月22日

各 位

会社名： 株式会社 小野 測 器
代表者名： 取締役社長 大越 祐史
(コード番号6858 東証スタンダード)

問合せ先： 取締役 濱 田 仁
常務執行役員
(TEL. 045-476-9706)

連結業績予想の修正及び役員報酬等の一部減額に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2022年1月28日に公表した連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせするとともに、役員報酬の一部減額についても併せてお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 2022年12月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2022年1月1日～2022年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,900	140	170	118	11.42
今回修正予想 (B)	5,057	△253	△208	△280	△27.08
増減額 (B-A)	△842	△393	△378	△398	—
増減率 (%)	△14.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年12月期第2四半期)	4,920	△516	△419	△1,142	△101.88

(2) 2022年12月期通期連結業績予想数値の修正（2022年1月1日～2022年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,000	300	350	240	23.24
今回修正予想 (B)	11,000	50	150	70	6.75
増減額 (B-A)	△1,000	△250	△200	△170	—
増減率 (%)	△8.3	△83.33	△57.14	△70.83	—
(ご参考) 前期実績 (2021年12月期)	9,852	△859	△685	△1,271	△114.67

(3) 業績予想修正の理由

当第2四半期連結累計期間においては、世界的な半導体部品等の供給不足や、ロシアによるウクライナ侵攻を発端とするエネルギー価格の高騰、急速に円安傾向となっている為替相場の影響等により、引き続き先行きが不透明な状況が継続しております。

このような事業環境のなか、受注は回復傾向にあるものの、特注試験装置において部品供給不足により、売上予定であった案件が先延ばしとなったこと、また上海でのロックダウンの影響等により出荷・売上が出来なかったこと等により、売上高、利益ともに前回公表の業績予想を下回ることとなったためこれを修正いたします。

通期連結業績予想につきましては、下期においても部品供給体制の混乱が続く事が想定され、当社においても、期首の見込み通りの生産、出荷、売上が出来ない懸念があることから、2022年12月期の通期連結業績予想につきましても修正とさせていただきますこととしました。今後は、通期予想の達成に傾注して参ります。

2. 役員報酬等の一部減額について

当社は、昨年来続いております厳しい経営環境と業績に鑑み、下記のとおり役員報酬等の減額を決定いたしました。

(1) 役員報酬等減額の内容

代表取締役（2名）	月額報酬の20%
取締役常務執行役員（2名）	月額報酬の15%
取締役上席執行役員（1名）	月額報酬の10%
執行役員（10名）	月額報酬の5%

(2) 対象期間

2022年7月～12月（6ヶ月間）

以上